

保全業務設計トータルサポート

故障に悩まされている工場さまへ
保全体制の設計、保全人材の育成、保全業務の支援でサポートします。



 保全ラボ

会社概要

会社名 : 株式会社保全ラボ

代表取締役 : 清岡 大輔

所在地 :

東京都新宿区住吉町2-18
ワイン四ツ谷410

TEL : 050-5604-9815

MAIL : contact@hozen-lab.co.jp

資本金 : 202万円

設立 : 2022年1月

事業内容 :

設備管理サービスの企画・
開発、保全業務の計画設計、
予兆保全導入、保全教育

代表取締役 / 設備保全技術者

清岡 大輔

Kiyooka Daisuke



何をする会社か？

保全ラボは、設備管理の水準を引き上げるために、業務設計と人づくりを支援する会社です。

私たちが提供するのは、保全業務の単なる「代行」ではありません。保全水準の向上と効率化につながる業務の設計と、現場が自ら運用できる土台づくりです。教育や保全資料・記録の整備を通じて共通認識を育て、現場で実行と改善が自然に回り続ける状態をつくります。目指すのは、現場で積み上がった保全スキルと改善のサイクルが組織に根づき、設備保全の水準が自然と高まっていく工場です。

何を目指すのか？

保全ラボは、組織が経験を活かし続ける社会を目指します。

私たちは、組織の中で生まれる経験を個人の中だけで終わらせず、組織として活かせる環境をつくることを目指しています。そのため、経験を文書化して共有し、ディスカッションを通じてより良い知見として磨き上げていく仕組みを大切にしています。世の中にあるツールやAIは、その取り組みを支える手段の一つであり、柔軟に活用することで、個人も組織も学び続け、成長できる環境を実現できると考えています。

何を届けるのか？

保全ラボは、以下のサービスカテゴリーをお届けします。

保全体制の設計

保全目標の設計、様式作成、図面整理、
故障検討体制の設計

保全人材の育成

マイクロ教育、ワークショップ、
故障検討会トレーナー育成

保全業務の支援

工場課題の整理、保全水準の調査、
故障対応の傾向分析、活動方針の明確化

設備保全とは何か？～「直す」から「防ぐ」、そして「活かす」へ～

- ◆設備保全とは、工場の設備を常に良好な状態に保ち、故障を予防し、長寿命化を図るための活動です。
 - ◆設備保全は、設備の故障リスク（発生確率や影響の大きさ）に合わせて、点検や整備の計画を立てて実行する取り組みです。すべての設備に同じ対応をするのではなく、コストとリスクのバランスを見ながら、優先順位をつけて進めることができます。さらに、保全活動を「やって終わり」にせず、実施内容と結果を記録し、定期的に振り返って次の活動に活かしていきます。
- このサイクルを回すことで、社内にノウハウが蓄積され、設備管理のレベルを継続的に高めることができます。

「保守」と「保全」の違い

保守

「故障したものを正常な状態に戻すこと」で、何かトラブルが起きた時に、事後的に対応することを意味します。



オイル掃除・部品交換・設備復旧

保全

「故障しないように保護や点検をすること」で、未然にトラブルを防ぐために普段から行う活動です。



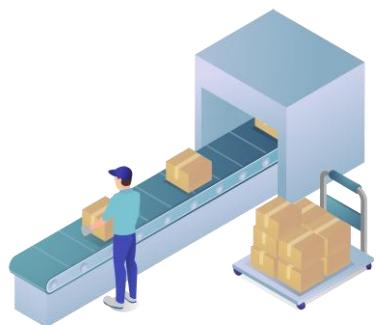
— 保全の計画 —

設備管理の効果～なぜ、今「保全」に取り組むべきなのか？～

①経営効率の改善、
生産の安定化、保安防災



②多品種生産、
カスタマイズ品生産への対応



③社会的な要請
(SDGs、IoT・DX化)



お問い合わせ先



〒162-0065 東京都新宿区住吉町2-18 ウイン四ツ谷410



contact@hozen-lab.co.jp



<https://hozen-lab.co.jp/>

